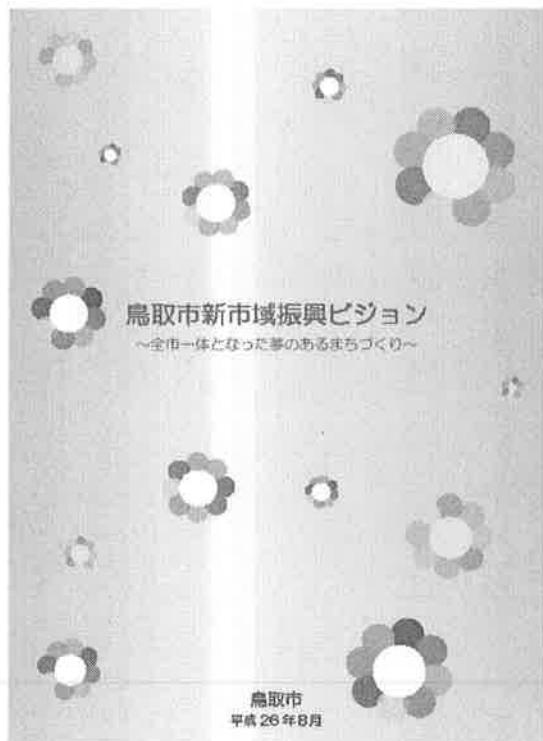


「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

～ビジョンの実現に向けて～



平成26年10月

鳥取市

目 次

1. 「鳥取市新市域振興ビジョン」の実効性を高めるために	1
2. 「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画の位置づけ	1
3. 推進体制	2
4. 推進期間	2
5. 関係機関との連携	2
6. 進行管理	2
7. 「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 一覧表	3

－地域別の推進計画－

国府町	1～ 6
福部町	7～10
河原町	11～15
用瀬町	16～23
佐治町	24～31
気高町	32～36
鹿野町	37～41
青谷町	42～44

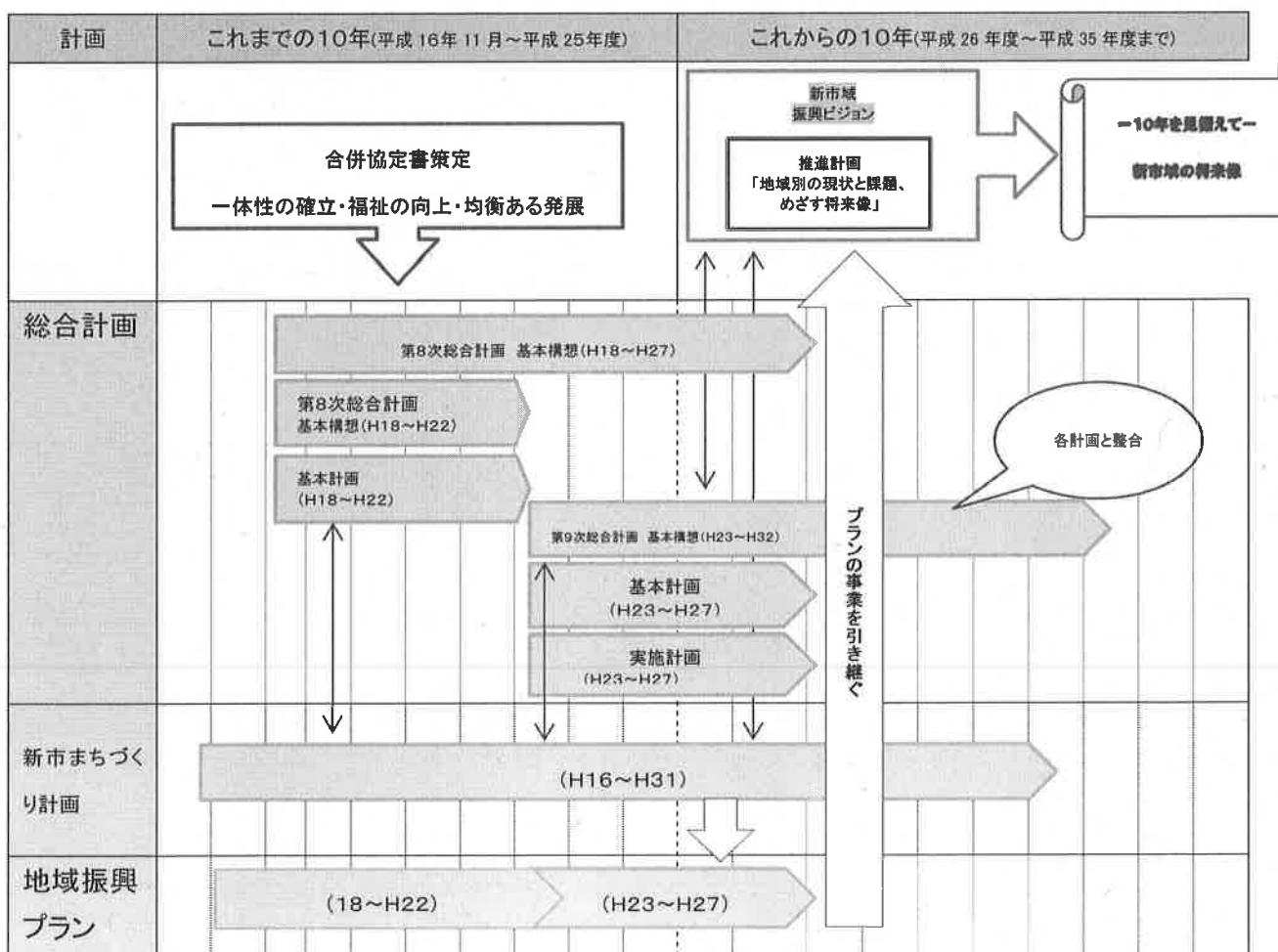
1. 「鳥取市新市域振興ビジョン」の実効性を高めるために

「鳥取市新市域振興ビジョン」は、新市域の10年先を見据えた夢のある将来像を描き、地域のそれぞれの特有の「個性」を活かしたまちづくりの方向性を示すものとして策定しました。

本ビジョンに盛り込まれた、8つの地域に共通している現状と課題については、「新市まちづくり計画」や「第9次鳥取市総合計画」などの計画と整合させて、基本施策において諸事業を推進していきます。

総合支所が主体となってまとめた、「地域別の現状と課題、めざす将来像」については、10年先の地域それぞれのめざす将来像が実現されるよう、計画的に具体化を図ることが重要となります。総合支所は、重点的に取り組む必要性がある項目について整理した、「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画を作成し、8つの地域の地域振興について推進体制を確立します。

2. 「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画の位置づけ



3. 推進体制

庁内の横断的推進組織「鳥取市新市域振興推進本部」や庁内会議などを活用しながら、庁内各部局間の調整や連携を強化し、総合計画など各種計画と連動させて計画的に予算化・施策化を図り、事業を推進していきます。

4. 推進期間

本推進計画は、各項目の事業概要について目標を定め、目標ごとに短期（～29年度）、中期（～31年度）、長期（～35年度）別に取り組む期間を明らかにします。

5. 関係機関等との連携

新市域の振興を進めていくにあたっては、『地域の個性、特徴、可能性を活かした特色あるまちづくりに、市民と行政が「協働」の視点で取組み、全市一体的な発展につなげていくこと』が重要なポイントと考えます。

実現にあたって、まちづくり協議会やNPOなど各種団体、企業や大学、県等行政機関など、関係者間の連携・協調のもと、地域の皆さんと一緒に、新たな事業の具体化を進めます。

なお、推進計画の進捗状況については、地域審議会（平成27年度より地域振興会議）に推進等の報告を概ね年2回行うこととします。

6. 進行管理

事業の進行管理は、総合計画等各計画の目標管理の手法によって行うとともに、本推進計画は、PDCAサイクルに基づき見直しを行います。

7. 「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 一覧表

総合支所	項目番号	項目名	頁
国府町	①	観光資源・特産品を活かしたまちづくり	1
	②	農地保全と農業振興	2
	③	自治組織の強化	3
	④	市有財産の適切な管理と有効活用	4
	⑤	環境対策	5
	⑥	安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んでよかったといわれるまち「万葉のふるさと 国府」	6
福部町	①	防災対策	7
	②	産業・観光振興	8
	③	交通対策	9
	④	教育のあり方	10
河原町	①	協働による防犯対策の推進	11
	②	農業の振興と有害鳥獣対策の推進	12
	③	企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進)	13
	④	子育て・教育環境の充実	14
	⑤	観光振興に伴う交流人口の増	15
用瀬町	①	地域生活拠点の整備推進	16
	②	林業の振興	17
	③	商工業の振興	18
	④	観光の振興	19
	⑤	鳥取自動車道用瀬ICの活用対策	20
	⑥	地域福祉ネットワークの充実	21
	⑦	自然や歴史・文化を大切にした魅力あるまちづくり	22
	⑧	農業振興	23
佐治町	①	子育て・教育環境の充実	24
	②	地域医療の確保による保健、医療、福祉の連携強化	25
	③	交通弱者対策と交通の利便性の確保	26
	④	住環境の充実促進・定住対策	27
	⑤	「5つの資源」を生かした地域振興	28
	⑥	産業振興〔農林業の振興〕	29
	⑦	産業振興〔和紙産業の振興〕	30
	⑧	地域防災力の充実〔地域共通課題〕	31
気高町	①	交流のまちづくり	32
	②	新しい風のまちづくり	33
	③	地域産業のまちづくり	34
	④	教育のまちづくり	35
	⑤	安心・安全のまちづくり	36
鹿野町	①	地場産業の振興	37
	②	文化・芸術の推進	38
	③	交流人口の増加	39
	④	移住・定住の促進	40
	⑤	教育環境の充実	41
青谷町	①	地域コミュニティの増進、活力のあるまちづくり	42
	②	地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	43
	③	安心・安全なまちづくり	44

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	河原町	5項目一①
項目名	協働による防犯対策の推進	
現状と課題等	子どもたちの安全な暮らしづらさを是正する事象の発生をきかげに、平成19年度より、官民協働で自分たちのまちは自分たちで守る」をスローガンに掲げ、「青色防犯バトロール」を開始した。町民の防犯意識の向上と犯罪・不審者の発生を抑止し、児童・生徒はもとより、地域住民が安心して暮らせるよう、これらの取組を継続して実施します。	

項目名	事業概要	目標	26年度		推進期間			関係団体等
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期	中期	
	小中学生の安全・安心な暮らしの確保	小・中学校下校時における防犯バトロール(青色バトロール)の維持実施	河原町総合支所	22	○効果的実施の検討	○効果的に継続実施	○継続実施し、小学生の安全な暮らしを構築	河原町民生・児童委員、警頭警察署
	1. 警察・地域住民(団体)と協働で行う、防犯バトロールの継続と充実 2. 地域住民(団体・学校)と連携したあいさつ運動の啓発・推進「安全で安心なまちづくり」	小中高校生の健全育成及び地域の安全確保(町内犯罪〇を指す。)	河原町総合支所	50	○効果的実施の検討	○効果的に継続実施	○継続実施し、安全で安心に暮らせるまち「河原町」の構築	生涯学習課、町内各小中学校、市民児童委員、警頭警察署
協働による防犯対策の推進	①あいさつ運動の啓発を進めて道徳の高揚を図る。 ②地域に暮らす全ての世代がお互いに声を掛け合い、助け合い風土づくりと「防犯の意識づくり」を行い、発展させることにより、地域と行政の協働による安全で安心なまちづくりを図る。	町内外小中学校へあいさつ標語を書き、優良標語を看板にして各小中学校・支所に掲示する。	河原町総合支所	65	○応募数増に向けた取り組み検討(周知徹底ほか)	○応募者増に向けた取り組み実施	○応募者増の増加と「風土づくり」と「防犯意識の向上」を地域と行政による協働の取り組みで図る	生涯学習課、保育園児及び保護者と小中学校生徒児童とPIA、青少年育成連絡協議会

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	河原町	5項目一②
項目名		
現状と課題等	<p>農業の振興と有害鳥獣対策の推進</p> <p>農業の後継者不足に伴う耕作放棄地の増大などに対応するため、事業農家はもとより農産物加工グループ、事業農家、高齢者農家などの支援を行い、農地の荒廃防止と年金+αによる、生きがいづくり農業を進めます。</p> <p>農業による農林業振興が増えて、從事者の農林業を継続する意欲が低下してしまいます。そのため、若手農業者育成、鳥獣害防止柵・捕獲効率化制度などを活用するとともに、獣肉を高級食材のジビエとして有効活用を図る、「いなばのジビエ連絡協議会」と連携して、そのブランド化や販路開拓を進めます。</p>	

項目名	事業概要	目標	実施内容	担当課 予算額 (千円)	26年度			関係課 関係団体等
					短期 ～28年度	中期 ～31年度	長期 ～35年度	
			・JA河原支店との連携検討 ・上記以外の直販店との連携検索。 ・メール宅配便(郵便局等)との連携検索。	河原町総合支所	○直売所等への出荷量、出荷品目の増加 ○「(仮)かわはらふるさと便」の立上げ	○直売所等への出荷量・出荷品目の増加 ○「(仮)かわはらふるさと便」の実施	○直売所等への出荷量・出荷品目の増加 ○「(仮)かわはらふるさと便」の増	農業振興課、農業振興課、JA鳥取いなば
			専業農家、農事組合等の農業法人化等の農業法人化組織支援検討と、河原町総合支所の拡大	河原町総合支所	○個人、農事組合等に対して「法人化」への積極的なPR・促進計画策定。 ○JA、県普及所等と連携して法人化出前説明会の実施。	○農業振興課等法人設立。 ○現存農業法人等の規模拡大。	○集落営農等法人設立。 ○現存農業法人等の規模拡大。	農業振興課、農業振興課、県普及所、認定農業者
			①農産物加工グループ等の商品抽出と商品診断実施。 ②河原町特産品販売の拡大	河原町総合支所	○農産物加工グループ等の商品抽出と商品診断実施。 ○「とつとり旨味工房かわはら」の活躍化	○新たに農産物加工品の創出・テスト販売 ○既存加工品の診断及び改良 ○「とつとり旨味工房かわはら」の活動支援と活性化	○農産物加工品等の販売促進。 ○新たな農産物加工品の販売	農業振興課、農業振興課、中山間地域振興課、河原町所、さと特產品協議会
1. 専業農家、農産物加工グループ、高齢化農家の支援と所得向上 2. 有害鳥獣被害防止支援と獣肉のジビエ活用推進	①農産物加工グループ(地元任せ)の商品販売額(販売量)の向上 ②河原町特産品販売の拡大	・侵入防止柵等の設置費用助成額の増額計 ・狩猟捕獲従事者情報等整理・分析 ・既認獣肉解体施設の充実に向けた協議会の実施(品質向上、安定化)。	河原町総合支所	・侵入防止柵等の設置費用助成額。 ・狩猟捕獲従事者情報等整理・分析 ・既認獣肉解体施設の充実に向けた協議会の実施(品質向上、安定化)。	○侵入防止柵等の設置費用助成額。 ○新規狩猟捕獲従事者のスキル向上 ○狩猟捕獲従事者のスキル向上 ○解体施設設備の改良・増設の助言並びに支援。 ○「いなばのジビエ推進協議会」と連携して、市内旅館・料亭等への獣肉の販路の拡大。	○侵入防止柵等の効果的な設置方法(モール)確立。 ○狩猟捕獲従事者組合による新たな支援実施。 ○ジビエ料理の定着による普及推進。 ○市内旅館・料亭等への獣肉の販路の拡大。	農業振興課、鳥取市獣友会南支部、北村しきほたんの会、監議会	

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	河原町	5項目一③
項目名	企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進)	
現状と課題等	本市では、大規模事業所の事業再編等により、多くの離職者が発生しています。民間・公共の施設を活用した企業誘致と河原インター山手工業団地の着実な事業推進を図り、若者の就業機会の増加など、地域内雇用の創出を図ります。 また、民間による住宅団地・分譲地の整備を促し、居住環境を充実するとともに、グリーンツーリズムなどの体験交流の拡充を図り、移住定住を推進します。	

項目名	事業概要	目標	26年度			推進期間			関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	予算額 (千円)	短期	中期	長期	
	河原インター山手工業団地整備に向けた工事手続き及び既設工業団地への企業誘致及び既設工業団地の拡張整備による企業誘致	河原町総合支所	河原インター山手工業団地の整備完了と企業への分譲促進 ○既存工業団地拡張整備の着手と完成地からの分譲開始	河原町総合支所	500,549	～29年度	～31年度	～35年度	企業立地・支援課、河原課、センター、(財)鳥取市開発公社
	企業誘致と移住定住の整備による新たな宅地造成による定住促進	河原町総合支所	河原町へのUJターン者への取り組み強化 ○河原町へのUJターン者の情報収集 ○空き家情報等収集	河原町総合支所					中山間地域振興課
	河原町へのUJターン者の増加による定住促進	河原町総合支所	河原町へのUJターン者の呼びかけと支援策の検討及 び法手続さ等の開始	河原町総合支所					都市企画課

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	河原町	5項目一④
項目名	子育て・教育環境の充実	
現状と課題等	子育て環境づくりとして、地域の中で支え見守つていける環境づくりと支援体制の充実を図るため、河原町中央公民館、河原町一小学校、西郷一小学校の耐震改修などの整備を計画的に行い、施設を長期間に亘りして利用できるようにします。また、地域住民と小・中学校PTA及び本町の児童・生徒が共同して開催する「河原町未来を語る会」の継続実施を支援し、本町の未来についてそれとの立場で意見を出し合い、児童・生徒の健全育成を図ります。	

項目名	事業概要	目標	実施内容	担当課	予算額(千円)	推進期間			関係団体等	
						26年度	短期	中期		
1. 学校施設の耐震化、生涯学習施設(中央公民館、地区公民館)の耐震化	各種教育・生涯学習・体育施設の耐震改修と整備及び中央公民館・体育施設等の効率的且つ効果的な管理体制を図る。	FMに基づく施設整備	河原町総合支所			○西郷一小学校、河原町一小学校耐震改修 ○八上地区公民館耐震改修、西郷地区公民館整備 ○町内体育施設の計画的整備のあり方検討	～29年度	～31年度	～35年度	財産経営課、協働推進課、教育秘務課、体育課、保健室、中央公民館・体育施設設備の計画的整備の効率的且つ効果的な管理体制への移行
2. 体育施設の整備(プール、体育館・運動場等)	「河原町未来を語る会」への参加者数の増加と小中学生による参観	実証	河原町総合支所			○小中学生の未未への提言・地域宝活用案などのブリッジショーン		○地域住民による地域の宝を活用した地域振興の実施(実証)		
3. 地域住民と小・中学校生及びPTAと連携した「河原町未来を語る会」の継続	「河原町未来を語る会」の継続					○園児・保護者、PTAを含めた「河原町未来を語る会」の実施と小中学生の提言等を各まちづくり協議会と議論する。		○小中学生による提言に沿った地域住民による地域の宝を活用した地域振興の実施(実証)		
4. 河原町文化祭などの文化活動の推進	河原町文化祭への出展作品数・来場者数・来場者の増加	491	保育園(あゆっこ園)、小・中学校、一般団体等の作品展示及び各種能能等の発表	河原町総合支所		○出展作品数・入場者数増への取り組み検討・実施	○出展作品数・入場者数の増強	○出展作品数・入場者数の増強	教育総務課、生涯学習課、学校教育課、河原町文化祭実行委員会	

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	河原町	5項目一⑤
項目名	観光振興に伴う交流人口の増	
現状と課題等	本町の街並みを展望できるお城山展望台(河原町)・古くは、湯治場として有名な湯谷温泉・自然豊かで四季を通じて彩りが楽しめる「三滝渓」ジオパークエリアで、ハラライタ等の名所「蓋石山」・大國主命が会いに来たたへ上姫を祀る「先沼めぬま主神社」など、本町の豊かな観光資源を生かし、観光産業の活性化につなげることが求められます。 このため、年間約150万人が利用する「道の駅清流茶屋かわはら」を情報発信の拠点として、観光振興と交流人口の増加に向けて戦略的に取り組みます。	

項目名	事業概要	目標	実施内容	担当課	予算額(千円)	推進期間			関係団体等
						26年度	短期	中期	
						～29年度	～31年度	～35年度	
		①河原町への入館者増 ②湯谷荘の利用者増 ③三滝林間施設への入込客増	・各施設の利用状況の分析 ・『道の駅清流茶屋かわはら』の指定河原町総合支所内各施設の情報発信方法等の検討。			○各施設の利用実態調査実施・分析 ○魅力創出とPRの推進 ○各種多様な情報発信(SNS等多様な角度アップ) ○道の駅からネットワーク協議会の再構築	○旅行業者への売り込み ○各施設の年間利用者数の増加に向けた情報発信強化	○各施設の年間利用者数の増加 ○道の駅からネットワーク協議会の再構築	○観光コンベンション推進課、高齢社会課、林務水産課、ドリームかわはら・各施設指定管理者
1. 河原町・湯谷荘・三滝渓への来訪者の増を目指す。	①グリーンツーリズムの推進(民泊受入者の増) ②むらまとまち交流の増	町内民泊の再調査及び交流実態調査	河原町総合支所			○新たな民泊及びむらまとまち交流等の掘り起しと既存ツーリズムの再生	○民泊開設交流の増 ○新たな体験メニューの創出	○団体受入可能なグリーンツーリズム(民泊等)組織の確立 ○多様な体験メニュー(ツーリズム)の運用 ○むらまとまち交流の増	○中山間地域振興課、じつとり困難クリーンツーリズム推進協議会、鳥取市クリーンツーリズム連絡会
2. ジオパークエリアにある蓋石山またハナビ祭を祀る先沼神社の知名度アップとこれらを活用した地域活性化の促進	①河原町の各種観光情報発信の充実強化(道の駅活用) ②新たに特産品の創出と販売	地域おこし協力隊員の募集	河原町総合支所			○地域おこし協力隊設置による地域の宝の掘り起しと活用 ○新たな特産品の創出 ○道の駅を活用した新たな情報発信検討	○多様なSNSを活用した新たな特産品の販売 ○新たな特産品の販売	○道の駅を活用した「河原町観光情報発信」の充実 ○新たに特産品等の販売増	○中山間地域振興課、都市企画課、(株)ドリームかわはら
3. 年間約150万人が訪れる「道の駅 清流茶屋かわはら」を活用し、河原町の情報発信と新たな特産品の創出と販売促進	ありや祭りの情報発信強化等により祭りの夏イベントとして定着(2万人以上の来場者維持)	地域住民・団体による協働開催	河原町総合支所		5,126	○あゆ祭り情報発信(知名度アップ等)に向けた検討	○あゆ祭り情報の多様化 ○あゆ祭り(夏イベントとして定着)	○とつとり困難の夏イベントとして定着	○観光コンベンション推進課、あゆ祭り実行委員会
観光振興に伴う交流人口の増	ジオパークエリア蓋石山の観光資源の再発掘、整備、活用をして魅力力を向上し、来訪者の増を目標とする。	・蓋石山の観光資源データ収集・山頂へのアクセス道整備検討	河原町総合支所			○国英地区と協同して蓋石山(関係含む)の資源の再整備と利活用の検討 ○ジオガイドの養成 ○ウオーキングマップ作成	○埋もれている地域資源の再整備と利活用のための検討 ○蓋石山へのアクセス道整備	○観光資源等の整備完了 ○蓋石山への来訪者数増	○観光コンベンション推進課、農村整備課、国英地区、ハラライタグループ
	亮沼神社等への来訪者の増	亮沼神社・八上姫公園のデータ収集	河原町総合支所			○亮沼神社・八上姫公園のデータ収集と分析 ○観光ガイドの創出 ○来訪者の増	○観光ガイドの創出 ○来訪者の増	○観光ガイドの創出 ○来訪者の増	○観光コンベンション推進課、八上地区、町内各施設指定管理者